



副学長・教授

中村 文彦

ナカムラ フミヒコ



都市科学部 都市基盤学科  
理工学部 建築都市・環境系学科 都市基盤教育プログラム  
大学院都市イノベーション学府 都市地域社会専攻  
大学院都市イノベーション学府 都市イノベーション専攻  
nakamura-fumihiko-xb@ynu.ac.jp  
http://www.cvg.ynu.ac.jp/G4/index.html  
https://orcid.org/0000-0002-6337-0522

都市交通計画  
交通施設計画  
都市計画  
地域計画  
バス輸送

## 【研究概要】

環境問題、交通安全問題、福祉問題といった社会問題の解決に貢献できる、都市の交通システムのあり方について、地に足のついた研究活動を行っています。情報通信技術などの新技術を活用することで、市民の生活が豊かになり得る提案を、実証的な実験を通じて有効性を示して、政策に反映できるべく展開できるような研究活動を企業のみならずとご一緒にできれば嬉しい所存です。

## 【アドバンテージ】

実社会の都市交通システムに関して、国、地方自治体、運輸事業者との連携経験が多く、地に足のついた研究成果が多い。

## 【事例紹介】

### 1. 公共交通にかかわる行政と連携した実践的研究

国土交通省交通政策審議会委員および地域交通部部长、同省社会資本整備審議会臨時委員、同省関東地方交通審議会部会専門委員、同省関東地方整備局神奈川県移動性向上委員会座長、川崎市環境影響評価審査会副会長、川崎市・相模原市・横須賀市そして厚木市の地域公共交通会議会長、横浜市地域公共交通会議委員、横浜市公共事業評価委員会委員長代行など国および地方の行政機関でお手伝いしています。

その他、高速道路事業評価、鉄道やバスの経営評価、首都高速道路料金問題懇談会にも多数参加しています。

そして、各学会のさまざまな勉強会にも参加させていただいています。

平成25年度から9年間の予定で、JSTのCOIプロジェクトの九州大学持続的・地域共進化研究拠点のサテライト拠点長を仰せつかり、その受け皿として、本学内に、都市計画、都市環境、建築デザイン分野と一緒に持続可能なモビリティ

ティシステム研究拠点を立ち上げています。Mobility As A Service (MaaS) 研究、シェアリングシステム実装、小型車両設計等を通して、大都市郊外の将来のあり方、高齢者や障害者の社会包摂のあり方にも高い関心があります。全体を通して、都市交通、特に公共交通、自転車、歩行者、シェアリングシステムに関連する研究が比較的多いです。

### 2. 地域活動

横浜市、川崎市、相模原市はもとより、札幌市、新潟市、などで交通と都市の計画に関する行政実務面でのお手伝いをしています。

研究室としては、東京都中央区銀座地区、千葉県柏市柏の葉地区、福岡県福岡市天神地区の交通戦略立案を受託してお手伝いしてきました。

地域実践教育研究センターの地域課題実習科目では、横浜市へのLRTの導入計画提案、シーサイドラインの経営改善提案、旭川市平和通り買物公園再生提案などを関係自治体と学生とで取り組んできました。

そのほか地域での社会実験や交通システム導入のお手伝いも数多くさせていただいています。古くは、青葉台駅バスターミナル設計、茅ヶ崎市などのコミュニティバスにはじまり、厚木市の連節バス導入の他、横浜国立大学の構内バス路線、構内自転車共同利用システムCOGOO導入のお手伝いもさせていただいています。

## ■ 相談に応じられるテーマ

都市におけるバス輸送の役割  
都市における交通需要マネジメントの適用可能性  
都市公共交通の政策論  
交通を踏まえた土地利用計画規制の有効性  
発展途上国における都市交通と都市計画

## ■ 主な所属学会

土木学会  
国際交通安全学会  
日本都市計画学会  
交通工学研究会  
東アジア交通学会  
世界交通学会  
日本福祉のまちづくり学会

## ■ 主な論文

『アジア開発途上国都市における低炭素交通システム実現戦略の導出』「土木学会論文集D3 (土木計画学), Vol.68, No.5」2012/12  
『生活道路における街路特性や沿道特性が走行速度に及ぼす影響

に関する研究』「土木学会論文集D3 (土木計画学), Vol.68, No.5」2012/12

『開発途上国大中都市へのBRT導入に関する研究 -クリチバ、ボゴタ、ジャカルタから学んで-』「都市計画論文集 No.47No.3」2012/10

『Evaluating Transit-Oriented Development along Urban Railway in Bangkok, Thailand, Journal of International City Planning』「the City Planning Institute of Japan」2012/08

『Comparative Study of Public Bus Transit Performance in Megacities of Developed and Developing Countries: Cases of Yokohama, Hanoi, Bangkok, and Jakarta』「土木計画学研究・論文集 vol.28」2011/09

## ■ 主な著書

「都市交通のモビリティ・デザイン」サン・ネット 2017.8

「バスがまちを変えていく」IBS出版 2016.6

「バスでまちづくり」学芸出版社 2006.10

「コミュニティバスの導入ノウハウ」現代文化研究所 2006.8

「都市計画の理論 系譜と課題」学芸出版社 2006.1